

第2回

IR

シンポジウム

開催のご案内

日時

2011年12月4日(日)

13:00~17:00

[受付開始: 12:30]

会場

同志社大学

今出川キャンパス

明德館1階 M-1教室

コーディネーター

江原 昭博氏

(同志社大学 高等教育・学生研究センター特別研究員)

相互評価に基づく学士課程教育質保証システムの創出
— 国公立4大学IRネットワーク

平成21年度 文部科学省

大学教育充実のための戦略的大学連携支援プログラム

参加費
無料

同時
通訳付

定員
200名

開催趣旨

本事業では大学教育の質保証システムの整備を目指し、同志社大学、北海道大学、大阪府立大学、甲南大学が連携して、学生調査を軸とした客観的なデータに基づいて教育の現状を評価するIR (Institutional Research) 機能の充実、IRを活用した連携大学間での相互評価、その評価結果を学生の学習時間の確保、単位制度の実質化に結びつける教育環境の整備を進めています。

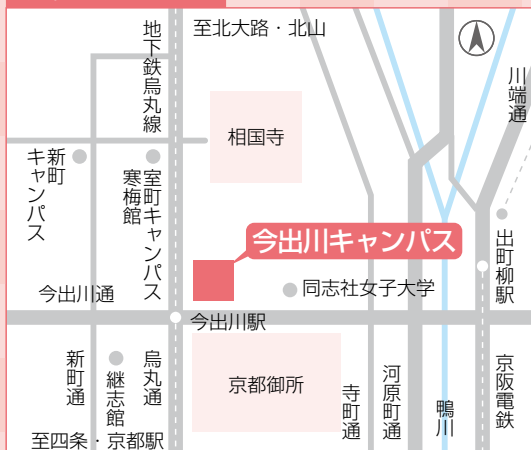
IRとは、個別大学内の様々な情報を収集して、数値化・可視化し、評価指標として管理し、その分析結果を教育・研究、学生支援、経営等に活用することを指します。IRの機能は多岐にわたりますが、例えば個別大学内での改善のための調査・分析や、IR先進国ですで行われているベンチマーキングのための調査・分析などがあげられます。私ども4大学の連携プログラムでは、調査・分析機能を複数機関間の「相互評価」による自機関の相対的な位置づけとして活用することを目的としています。

具体的な取組として、大学教育の質保証システムの整備に向け、学生に関する教務情報と学生調査等の客観的な評価データを総合的に分析し、その結果に基づく現状評価と「相互評価」を行うことで学生本位の教育改善を進めることを目指しています。学生に対する教育効果、学生の学習成果を測定し、その改善の過程を多くの大学が共有することにより、より良い教育環境を提供し、教育方法等を開発していくことは、高等教育全般の質の向上のためにも重要です。本事業では、このような評価文化を国内に広げ、IRを基盤とした全国規模の大学コミュニティづくりに向けて、連携大学が協力してIR人材育成を進めることを最終目標としています。

シンポジウム当日は、3年間にわたる本事業の連携取組の内容とその成果をご報告いたします。

ご関心をお持ちの大学教育関係者の方のご参加をお待ちしています。

アクセス



- 京都市営地下鉄「今出川」駅から徒歩 1分
- 京阪「出町柳」駅から徒歩 15分

お問合せ先

同志社大学 高等教育・学生研究センター事務局

〒602-0932 京都市上京区新町今出川下ル徳大寺殿町345
TEL : 075-251-3296 FAX : 075-251-3295
E-mail : ji-irnw@mail.doshisha.ac.jp
HP : <http://www.irnw.jp/>

プログラム

- 12:30~13:00 受付
- 13:00~13:15 挨拶
八田 英二氏 (同志社大学 学長)
- 13:15~13:30 取組について
山田 礼子氏 (同志社大学 高等教育・学生研究センター長、社会学部教授)
- 13:30~14:30 基調講演
学士課程教育の評価と改善 : NSSE からわかること
アレクサンダー・マコーミック氏
(NSSE 統括ディレクター、インディアナ州立大学准教授)
- 14:30~14:45 休憩
- 14:45~15:10 IR システム・IR ツールについて
高橋 哲也氏 (大阪府立大学 副学長、高等教育推進機構教授)
- 15:10~15:35 Web アンケートと大学間比較について
細川 敏幸氏
(北海道大学 高等教育推進機構高等教育研究部高等教育開発研究部門長)
- 15:35~16:00 英語のベンチマーキングについて
伊庭 緑氏
(甲南大学 大学企画室参与、国際言語文化センター教授)
- 16:00~16:25 連携事業運営と学生調査について
江原 昭博氏 (同志社大学 高等教育・学生研究センター特別研究員)
宮田 尚子氏 (同志社大学 高等教育・学生研究センター特別研究員)
- 16:30~17:00 特別講演
義本 博司氏 (文部科学省 高等教育局高等教育企画課長)

申込方法

電子メールでお申込みの場合 ①氏名(フリガナ)、②所属、③部署、④役職、⑤E-mail、⑥電話番号、⑦FAX番号をご記入の上、ji-irnw@mail.doshisha.ac.jpまでご送信ください。(タイトルに「第2回IRシンポジウム申し込み」とご記入ください。)
FAXでお申込みの場合 下記FAX申込書をご送信ください。

なお、お申込者多数の場合や1大学の参加者数が集中した際にはご希望に添えない場合もございますので予めご了承願います。

申込期限 **2011年11月18日(金)**

FAX 申込書 FAX : 075-251-3295

IR シンポジウム申し込み

フリガナ氏名 : _____ 所属 : _____ 部署 : _____ 役職 : _____

連絡先 E-mail: _____

TEL: _____ FAX: _____